

北大阪 商工組合 ニュース

2019年2月/第340号

URL <http://www.kita-osaka.co.jp/~kumiai>
E-mail kitashoko@leaf.ocn.ne.jp

1/30 神田浩史さん講演会『TPPの現状』

穏やかで豊かな社会の実現のために TPPからの脱却を！



▲神田 浩史さん

2015年にも「TPPは偽装合意」といった内容で同氏に講演いただきましたが、アメリカが抜けてTPP11の発効が確定した今回。相変わらず徹底秘密にされている実態と、暮らしへの影響といった重大な中身を神田さんに教えていただきました。日本政府は市場化・私営化を依然進めています。それは甚だ時代遅れとも言える対応で、グローバル化の潮流の変化の胎動が世界的に見られるとのお話が多めにあり、日常活動への考えを示されました。

TPPの実態

昨年12月にTPPが発効確定したというが、実は7カ国の参加が確定し残りは未定。しかも参加を表明しているマレーシアは反TPP政権に変わり、その行方は混乱している。中身としては、合意を得られない条項は凍結している。たとえば知的財産ルール(医薬品、特許、著作権、ほか)やISD条項(投資許可の段階で発生した国・企業の紛争

暮らしへの影響

- *輸入食品が増え、遺伝子組み換え表示の撤廃や、残留農薬の検疫緩和、種子のアメリカ依存がすすむ
- *営利病院の設立、外国から

解決手続き)など20項目以上が凍結状態である。TPPの情報は相変わらず徹底した秘密主義だが、一部無国籍企業や投資ファンドへの私益であり、世界大戦の原因になったブロック経済化を推進している。

二項対立ではない 多様な解の検討を

「世界の半数にあたる38億人の貧しい資産より、世界で最も裕福な26人の資産の方が多」という南北問題と、二酸化炭素排出による環境問題が地球上の2つの大きな問題である。またまた企業主導・経済優先の流れは強いが、市民運動・国連動向・SDGsの浸透などの動きがあり、一人もとりこぼさないSDGsへの取り組み(つまり食いはぐれ)はTPP

TPP賛成の 新聞各紙の論調に 惑わされては ならない

昨年12月に発効が確定したTPPに、企業が進出先の政府を訴えて賠償を求めることができるといふISD条項を盛り込むことに日本が固執してきた。日本企業が不利益をこうむった場合に相手国を訴え賠償を求めることができるといふのが、日本がこの条項に固執した背景なのかもしれない。しかしこの経緯が、これから始まるTPPには参加

しないアメリカと日本との二国間交渉においては、日本を苦しめる諸刃の剣となる可能性が容易に想定される。「日本がTPPでISD条項を盛り込むとしたのであるから、二国間ではそれと同等の条件からの交渉を始め」このような姿勢がアメリカの交渉の前提になっても不思議ではない。近い将来、アメリカ企業が日本政府を訴えて巨額の賠償を請求する事態を目にしたくはないものだ。「アメリカ抜きでTPPは日本にとって良いものになった」という記事を目にするところがあるが、TPPに賛成する新聞各紙の論調に惑わされてはならない。

「日本がTPPでISD条項を盛り込むとしたのであるから、二国間ではそれと同等の条件からの交渉を始め」このような姿勢がアメリカの交渉の前提になっても不思議ではない。近い将来、アメリカ企業が日本政府を訴えて巨額の賠償を請求する事態を目にしたくはないものだ。「アメリカ抜きでTPPは日本にとって良いものになった」という記事を目にするところがあるが、TPPに賛成する新聞各紙の論調に惑わされてはならない。

「より遠くの人」「より多くの人」と競争させられることに
関税の撤廃が話題になりがちなか中、医療や介護、教育や金融など様々な分野に影響を及ぼすことを見落としてはいけません。やはり「食」の仕事に携わる身としては、これまで以上に生産者が輸入品との苛烈な競争に晒されることに不安を覚え、またそれらの安全性も危惧するところ。今回のお話ではTPPに向けて国内法が改定されている例も出されましたが、「漁業権」が漁協だけでなく一般企業にも開放され市場化することは、恥ずかしながら全くの

神田 浩史さん プロフィール

NPO AMネット(行きすぎたグローバル化の影の部分に目を向け、人と地域・自然とのバランスのとれた、豊かで持続可能な社会を目指している非政府組織)理事、大学講師。

の歯止めになる可能性もある。モノ、カネ、ヒトの移動をより一層盛んにするTPPとTPP的な発想からの脱却をめざし、穏やかで豊かな社会の実現のために、循環型社会の再興や食・水・エネルギー・人のつながりの強化、連携と協働、多様な解を求め、日常の身近なことから参加することを始めよう。(文責:事務局 一村洋子)

●●● 《共同利用・相互協力をつよめよう》 ●●● 《買う人が売る人に、売る人が買う人に》 ●●● 《販売ルートの相互紹介で事業の拡大を》 ●●●

安倍さんよ ええかげんやめときなはれ!

安保法制強行 原発再稼働推進
沖縄基地移転問題

TPP加盟 経済最優先のアベノミクス
全部あわせてアベノミスです

(有)東大阪産地直送センター
〒578-0932 大阪府東大阪市玉串町東2-3-10
☎072-968-6601 ㊚072-968-6602

移動販売車「しゅんの助」

よつ葉の商品をお家の前で購入できます!!
(販売エリア 箕面市・豊中市一部)

よつ葉の
御用車
産地直送センター
箕面市西宿2-15-6 ☎(072) 727-7780

安倍晋三の暴走を許すな!!

一緒に働きませんか
パートさん大募集!!
☎0771-27-3675

STOP!

(株)安全食品流通センター・自然館

《きょうりの新施設ができます》 高槻市の地域密着型サービス整備事業に 選定されました!!

特養などの公的介護施設は国や自治体の総量規制があり、どれだけ内容がよく住民のニーズが高くても、役所から選定された事業者でなければ建てることはできません。2011年から毎回の応募に「入りたい施設を作る会」の運動や署名集めをしてきました。これが、ことごとくアウト。今回は何と4度目の挑戦でした。

そして昨年末、お餅つきの日。真つ最中に市役所から事業者選定通知が届きました。「皆さん、新しい施設ができますよ」の声に、杵を振り上げる人、餅を丸める人、ふるまひ餅を食べる人、集まった100人の参加者から歓声があがりました。「これで安心して歳が取れる」そんな喜びの言葉も漏れました。2020年の春、待ちに待った念願の新しい施設が完成の予定です。

ネットワークに 支えられて

決まれば次々と押し寄せる課題。まずは資金です。建設費だけで2億円を超えますが、補助金は4分の1。後のお金は自己調達。もともと定員8名のグループホームで、しかも、お散歩だ、扉は解放だ、食事は手作りだと効率悪くやっているさらにお金が貯まることは難しい。こんな私たちに資金を貸してくれる

金融機関があるのかと心配していました。支援者からの債券募集も覚悟していましたが、なんと、公的融資機関が非常に低利で貸してくれることになりました。

自己資金の少なさが不安と言いつつも、担当者は「きょうりの施設を待っている人たちがたくさんいる」「それを表す署名や嘆願書や寄付金」、そして、「日々、介護に心を砕くさららの職員さん、おいしい手作りの食べ物やおやつを作ってくれる調理員さん」

：そんなさららの日常を語る私たちの言葉、に一つ一つうなずいてくれたのです。商工

1/19 豊中ブロック新年会



商工組合豊中ブロック新年会に参加しました。今年4月に選挙戦が控えている豊中市議員の木村真さんをはじめ、福祉の仕事をされている方や車の整備をされている方、いろいろな会社の方々が参



▲新施設建設予定地

組合さん、よつ葉さんや高槻生協さんのネットワークに支えられていることも大きな安心材料のようでした。ご尽力いただいた皆さま方、本当にありがとうございました。

新施設は地域で住み続けられる看護付小規模多機能ホーム(登録29名)とグループホー

加しました。皆さん職種が違い普段の関わりがあまりないため、こういう場というのはもつとつくっていきべきだと思います。

新年会では、〇×クイズなどもあり、景品をかけて楽しそうにワイワイ盛り上がりま

1/19 北上あきひと 新春の集い



川西市議会議員4期16年の経験を活かし、今春、県政に挑む北上あきひとサポーターズ新春の集いが開かれました。ジャズバンドの演奏や巧みなトークありの賑やかな1年のスタートとなりました。

【リレーコラム】政治と暮らし

世間では働き方改革ということ、あたかも労働者のための改革のように聞こえるが、残業手当がなくなり収入減になっているのが現状。その分、仕事量が減って楽になったわけではない。定時で今まで通りの業務をこなさなければならぬ事実上の労働強化となり、大企業もこの改革に便乗する形で人件費が削減できる構造になっている。いざれにしても国や労働基準監督所の無責任な指導で、煽りを食っているのは労働者であることは間違いない。

働き方は自分たちで考え 個人にあった 働き方ができる環境を自ら作る

就職難になり、人材が確保できるようなはなってきたが、人の出入りは激しい。実際30年前に一緒に働いていたメンバーは数人しか残っていない。原因はいろいろあると思うが、会社の理念、思想だけでは残念ながら人をつなぎとめることはできないだろう。不本意でも世の中の動向に最低限の対処をしながら、人間関係を作っていくしかないと思っている。能勢産直センターでも、業務改革と意識改革を進めています。働き方は自分たちで考えて、できる限り個人にあった働き方ができる環境を自ら作り、景気や政治に左右されない体制を整えたいと思っています。(能勢産直センター 林隻鳳)

1/26

『日本の農と食の安全が危ない!』 鈴木宣弘さんを講師に FTA(自由貿易協定) 学習会



この3月にFTA日米自由貿易協定の交渉が始まります。その前に、TPP環太平洋洋経済連携協定が昨年12月30日に発効しました。関税が撤廃もしくは引き下げられて、農水産物の貿易が始まっています。TPP参加をトランプ政権が拒絶しアメリカ抜きで交渉をしていたと思っていま

もうかなり前からFTAのルールは敷かれていました。日本は何でもかんでもアメリカのいいなりで、グローバル企業たちにとっては、うってつけの国なんです。そして、日本の首相も自分の身が可愛

《共同利用・相互協力をつよめよう》 《買う人が売る人に、売る人が買う人に》 《販売ルート相互紹介で事業の拡大を》

よつ葉、商工組合のコンピュータ屋です

業務用ソフト

つくります

〒567-0827 大阪府茨木市稲葉町4-5 よつ葉ビル3F

クリエイト大阪(株)

(072) 630-6135
(072) 630-6134

脱原発・脱成長

関西よつ葉連絡会

(株)よつ葉ホームデリバリー京滋

〈配達エリア〉 京都府南部、滋賀県南部・西部

京都府久世郡久御山町市田石橋3

(0120) 50-8170 FAX (0774) 28-0319

原発ゼロまでしつこく へこたれず あきらめず

よつ葉ホームデリバリー やさい村

FreeCall (0120) 67-0473

新規会員募集中!

(配達エリア) 神戸市、明石市、加古川市、高砂市、姫路市、三木市、小野市、三田市、加東市の一部(旧・社町、滝野町)、播磨町、稲美町、西脇市の一部



1/12 淀川産地直送センター 第26期株主総会

地域でのつながりを深め拡げる

当日は株主さん職員合わせて約30名の方に出席していただきました。26期は、売り上げ減や人手不足に陥り、残念ですがあまり明るい出来事になかったように思います。

総会では、産直での拡大営業や地域活動についてたくさんの方からご意見をいただきました。今期で築き上げてきた地域でのつながりをより深いものにし、さらにはその輪を拡げていく



亀岡市東別院にある現場事務所で、責任者の稲葉弘一さんにお話をうかがいました。アローさんは、亀岡の安全食品流通センターで仕分けし

1/20 関西よつ葉連絡会 総会

覚悟・気合が充分な「次世代」を

今年も生産や流通の現場から約200人の職員が集まって関西よつ葉連絡会の総会を実施しました。今年の各社レポートのテーマは「自社と連絡会全体の関係をどう考えるか」「連絡会がどんな新しい機能を持つべきか」の2点。「お互いに支えあっている関係」だということは全社一致するところでしたが、現状の捉え方や今後のあるべき姿についてはそれぞれ微妙に違いがあるように思いました。組織のあり方としては、以前はポト

1/25 よつば農産 第18期総会

検討すべき指摘・意見が次々と

第18期総会を開催しました。参加者は40名弱で、昨年ムアツ派がほとんどでしたが、トップダウン派も増えてきているように思われます。政治も経済も混沌としていく中、私たちは決して本筋から外れることなく、生命にとつてほんとうに必要な「水と空気と土、海や山や川、そして食べもの」を大事にする事業をこれからも育んでいきたいものです。いま、世代交代が各所で進んでいく中、「上つ面の交流」や「言葉だけの協同」より、覚悟と気合だけは充分な「次の世代」が求められていると感じています。2019年もみんなで力を合わせて、未来へとつながる年にしていきましょう。

時間を制約があり確実な運行が要求されます。最近、鹿など野生動物との接触事故が連続したとのこと。実際に車体が大きく凹んだトラックを見て、大事に至らなかつたことに安心しました。「商品がよつ葉の会員さんの手元に、ちゃんと届くことを考えての仕事」と稲葉さん。よつ葉の物流の基礎を支えている皆さんです。



真ん中が稲葉さん

事務局長 一村洋子

より少し減つたかなという感じですが、質疑応答では、こちらから指名する間もなく次々とご意見をいただきました。地域の取り組みを変えていこうとするのを、産直センターや会員にどう伝えていくかというのを、生産者との関係を深めるために、現状を変えていく具体的な課題をあげて解決に向かって踏み込んでいくことが必要、という指摘。地場野菜が過剰になった時に、野菜セツトに無理無理詰め込むのではなく、いくつ

かの野菜を別扱いにして産直が独自に使えるようにしたら、お手紙をつけてお礼として会員に配って食べてもらうこともできるから、柔軟に考えて欲しい。野菜セツトの中に入っているチラシはレシビとか付いていて必ず目を通すので、そこに生産者の思いや人となりを伝える記事があれば農家目線の地場の現状も伝えることができるのでは?と、さまざまご意見をいただきました。いずれも検討していかなければならない課題

あちこち訪問・見聞記 ③③ 中国・大連・丹東

昨年暮れに大連、丹東に行ってきました。2年ほど前に高速鉄道(「高鉄」、日本の新幹線)ができていて、3時間半ほどの行程です。この高鉄に乗るところでびっくり。以前は長蛇の列だった切符売り場が、開いている窓口は二つ三つで、列も短かい。ほとんどの人はネットでチケットを購入し、自動の発券機にスマホをかざして発券する。そのため、窓口には並ぶのは外国人と老人ぐらいのこと。アナログでチケットを買い、乗り場へ。ここでもびっくり。皆さんスカンナーに身分証を入れ、顔認証ですいすい入っていく。係員はいない。私たち外国人は身分証がないので、係員のいる窓口でパスポートとチケットを渡して入場チケットを受ける。今の日本のパスポートにはICチップがあり顔写真情報が入って

「天網恢々…」とすさまじい中国のITとAIの進み具合。中国では、身分証にデジタル化された顔写真が入っている。身分証は全人民に発行され、携行必須。人の移動には身分証が必要で、全人民の移動は国に把握されているということになる。正月の新聞に「コンサート会場の監視カメラで手配者22人を逮捕」という記事があった。人波の中で、監視カメラだけで顔認証を行い、警察が飛んでいって逮捕してしまう。ITとAIの進み具合は日本以上かも知れない。ちなみにこの監視システム、「天網」と呼ぶ。「天網恢恢…」を思い出したが、とうとう人間の作った機械が「天」になってしまった。



トウライさん(左)と大里さん。奥に見えるのは毛沢東像。

たときと嘆いていた。ほぼ日本人向けのホテルも、若者が多いが壮年は少ない。コストカットらしい。それに対して北朝鮮国境の街・丹東は、なんとなく賑わっている。店の電光掲示板には「北朝鮮」の文字が頻々と表示され、鴨緑江沿いのレストランでは北朝鮮の若い女性が元気に働いていた。売店では北朝鮮の商品も多数販売されていた。中国では、一足早く北との通商が復活しているようだ。(クリエイター 森下雅喜)

だと受け取っています。ありがとうございます。(深谷真己) 訃報 深谷真己さんご逝去 (株)よつば農産代表取締役 深谷真己さん(59歳)は、年末より体調を崩されておられ、この総会報告をご寄稿後に入院され、そのまま帰らぬ人に。突然のことで言葉もありません。心よりご冥福をお祈りいたします。

《共同利用・相互協力をつよめよう》 《買う人が売る人に、売る人が買う人に》 《販売ルート相互紹介で事業の拡大を》

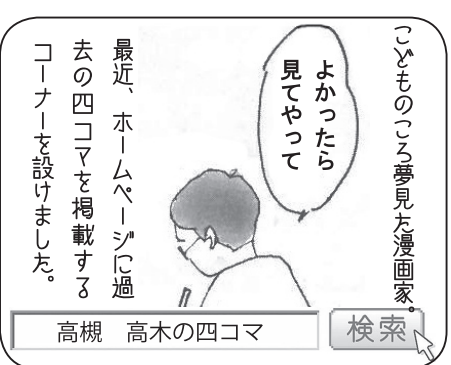
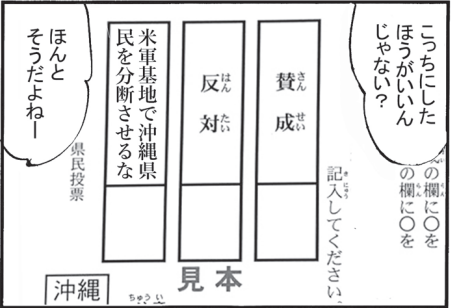
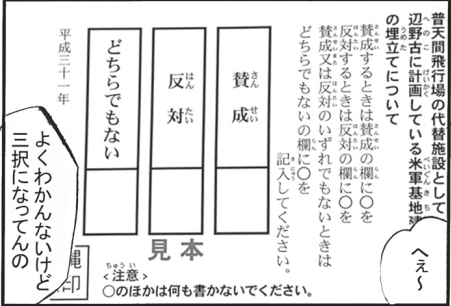
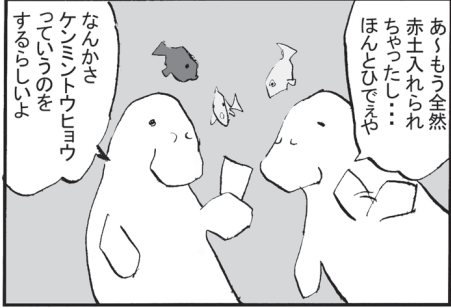
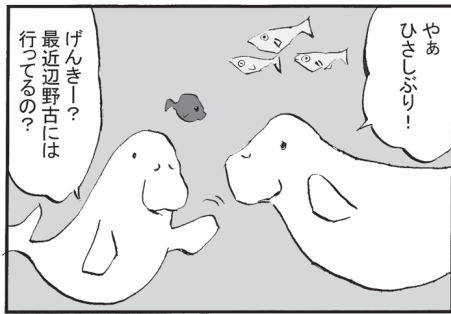
人と人とのつながりが大きな力に!! 関西よつ葉連絡会 (株)淀川産地直送センター 摂津市鳥飼新町2-15-16 072-650-3211 FAX 072-650-3212

3・11を忘れない!! (有)よつ葉ホームデリバリー 奈良南 奈良県橿原市五井町148-1 0744-21-7781 FAX 0744-21-7782

監視社会お断り! 共謀罪を廃止に よつ葉ホームデリバリー (株)阪和産直センター 〒594-0073 大阪府和泉市和気町1-32-10 0725-46-2515 FAX 0725-46-2516

連載 高槻市議会議員の高木さんがマンガで世相を斬る!

わ-わ- 言うとります



北大阪商工協同組合 第37回定時総会

○日時：3月17日(日) 午前10～12時
(12時半から同ビル内)
「チャイナテーブル」にて懇親会)
○場所：千里朝日阪急ビル 14階第2会議室
(北大阪急行「千里中央駅」下車)

はじめまして、「グループホームゆつくり」の松尾です。1月から豊中市岡上の町で、入居定員10名、ショートステイ2名受け入れ可能な障がい者グループホームを始めました。作りは2階建ての大きな一軒家、台所・食堂・お風呂・トイレ・洗濯機を共同で使う長屋風のアパート作りで、各居室は6畳程度の広さがあります。男女共用で使えますが、2階には女性が占有できるスペースを設けており、専用のお風呂、トイ

レ、洗面化粧台も用意しています。またエレベーター設置など、設備もバリアフリー化されており、スプリングクラーなど安全対策も整った設計となっています。こうした設備のグループホームはまだまだ数少なく、できるだけ広く多くの方に利用してもらいたいのですが、今回は都市型のグループホームとして、精神・知的の障がいをもちながら独り立ちを目指す方の支援に重点を置いています。

ご家族が高齢化する現在、近い将来を見据え障がい者も何とか一人で生きていく術を身につけながら、孤立せず協力・支えあいながら生きていけるような地域づくりは、喫緊の課題です。そうした取り組みの小さな一歩になればと思います、始めました。豊中市は福祉サービスの先進地です。一方、市の南北では経済格差も激しく、経済的原因による疾病や障がいも多いと聞きます。性別や年齢も問いません。

理由はいろいろあっても、前向きにがんばる気持ちを育てていけるようなグループホームの運営を目指していきたいと思えます。今後ともご協力よろしくお願ひいたします。



アットホームが連携する新しい施設がオープンしました

【事業所概要】
障がい者共同生活援助・短期入所「グループホームゆつくり」／豊中市指定 2019年1月1日開設／豊中市岡上の町1丁目6番47号 TEL 06-6842-7625/運

移転しました

一 関西仕事づくりの窓
設立以来同居させていたたいてきた管理職ユニオン・関西の移転に伴い、仕事づくりセンターの事務所もこの際、

受注窓口であるオシテルヤに移転することとしました。新住所でもよろしくお願ひします! 【新住所】大阪市東住吉区南田辺5丁目11-1 TEL 06-6627-9470 (中桐康介)

家族や友人が集まる場所を これからも大切にしていきたい

年末の話になりますが、毎年、僕の実家では12月30日に餅つきをするのが恒例の行事となっています。僕が物心つく頃から毎年欠かさずおこなわれ、かれこれ40年近くも続いている行事です。僕がまだ幼かった頃は、近所の人や両親の兄弟、友人の家族が集まって、石臼と杵を囲んで、お酒を飲みながらわいわい賑やかに餅をついていたのが、今も記憶に残る光景です。

そんな恒例の行事ではあったのですが、かつて集まっていた方たちとも仕事や引越しなどの理由から疎遠になり、いつしか自分の家族だけになってしまいました。実を言うと、子どもの頃「あれやれ、これ手伝え」と親から口やかましく言われるので、あまり好きな行事ではありませんでした。しかし、親も歳をとり、これまで周りの大人がしてくれていた準備や後片付けを、今度は自分たちがやらなくてはなくなり、その大変さから「この日は絶対空けておかなければならない」という使命感にかられるようになりました。

僕には兄と弟がおり、普段は会うこともなければ電話やメールで連絡することはありません。ただ、12月30日のこの日だけは必ず顔を合わせます。話したことはありませんが、兄弟も僕と同じように感じているのでしょうか。

今思うと、餅つきは、みんなが集まる場所を提供していたのだと感じます。一年にたった1回かもしれませんが、これからも、家族や兄弟をつないでくれるこの行事を大切にしていきたいと思えます。今は兄弟それぞれ家族を持ち、子や孫、それに新たな父親の友人家族も実家に訪れ、かつてのようにまた賑やかに餅をついています。(よつば農産 表木 崇)

2019年度の移動動物園(幼稚園・保育園・こども園・学校など)の予約がはじまります。
こどもどうぶつえん より
【お問い合わせ】
TEL 072-734-2132
お待ちしております!

よつば農産の代表、深谷真己さんが急逝された。少し前総会で報告される姿を見ていただけに、現実感がない。その際、話しながら咳き込んでおられたが、それが重篤な病につながるとは夢にも思わなかった。参列した通夜は、スクリーンに在りし日の姿を写しながら、お気に入りの曲を流す無宗教の音楽葬。物腰はソフトながら芯の強さを感じさせる、深谷さんらしい見送りの場だった。深谷さん、お疲れ様でした。(地域・アソシエーション研究所 山口 協)

《共同利用・相互協力をつよめよう》 《買う人が売る人に、売る人が買う人に》 《販売ルート相互紹介で事業の拡大を》

経営のお役立ち情報
経営センターだより
経営相談 経理入力 給与計算 年末調整 経理講習会 など ●お気軽にお電話ください
商工経営センター
豊中市上野東3-18-15-2F
☎(06) 6846-9700 FAX 06-6846-2175

組合員企業の**職員車検割引**好評実施中!!
見積もり無料!!
車のことなら何でも気軽にご相談、お電話ください!!
北大阪商工組合の車屋さん
株協同自動車 箕面市今宮3-17-2
☎(072) 729-2180 FAX (072) 728-2866

安心・安全をお届けします
奈良産地直送センター
奈良市佐保台西町62
☎(0742) 70-4800
調替わりのミニマルやっています
ふるさと広場**高の原店**
京都府相楽郡木津町兜台6-8-6
☎(0774) 73-0551
平城山デイハウスよつば
奈良市佐保台西町62 1階
☎(0742) 70-4855
おいしい食事とあたたかい笑顔の第二の家